

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針に係わる事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
商品等・・・最終仕入原価法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
器具備品・・・定率法
ソフトウェア・・・定額法
商標権　・・・定額法

2. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
記念大会積立資産	2,250,009	750,028		3,000,037
合 計	2,250,009	750,028		3,000,037

3. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

基本財産及び特定財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債 に対応する 額)
特定資産				
預金	0		(3,000,037)	—
合 計	0		(3,000,037)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	576,555	576,554	1
商標権	1,672,700	1,672,700	0
合 計	2,249,255	2,249,254	1

附属明細書

1. 特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	記念大会積立資産	2,250,009	750,028		3,000,037
	特定資産 計	2,250,009	750,028		3,000,037